

フィデリティ投信、ターゲット・デート型 3 ファンドを 株式会社 SC ホールディングスの確定拠出年金制度向けに提供 うち、1 ファンドはデフォルト商品としての位置付け

フィデリティ投信株式会社が設定・運用する『フィデリティ・ターゲット・デート・ファンド(ベーシック) 2050 / 2040 / 2030』の 3 商品が、株式会社 SC ホールディングス【本社所在地:福岡県福岡市】の確定拠出年金制度(以下、「DC プラン」と表記)において採用され、さらに『フィデリティ・ターゲット・デート・ファンド(ベーシック) 2050』が、同プランのデフォルト商品^{※1}に選定される運びとなりました。

※1:DCにおいて、加入者が自ら選択しなかった場合に自動的に買い付けられる商品

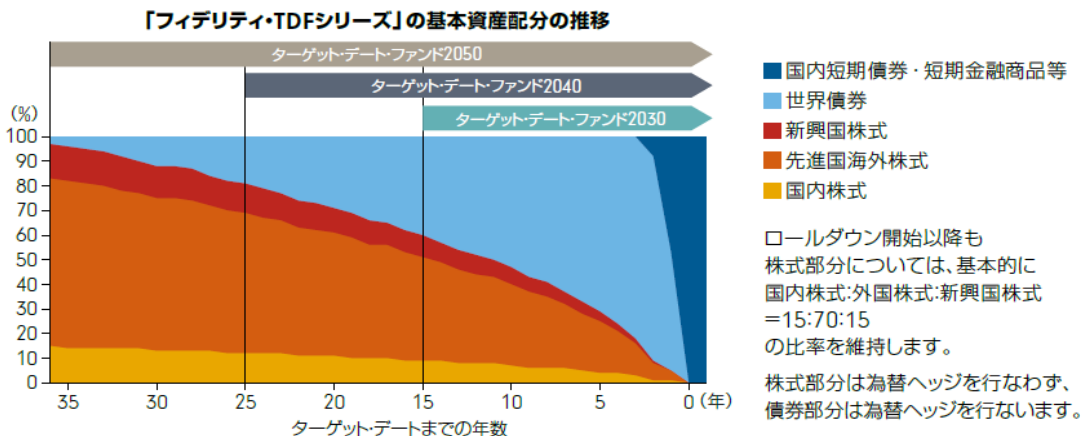
当社のターゲット・デート型ファンドが日本の DC プランにおいてデフォルト商品として採用されるのは、今回が初めてです。

『フィデリティ・ターゲット・デート・ファンド(TDF) (ベーシック) 2050 / 2040 / 2030』について

フィデリティ・TDF(ベーシック) 2050 / 2040 / 2030 は、退職後の生活資金作りにむけ、今後ますます自助努力が重要となる現役世代向けに設定されました。この 3 本の投資信託は、それぞれ今からおおよそ 35 年後(現在年齢が 25~35 歳)、25 年後(現在年齢が 35 歳~45 歳)、15 年後(現在年齢が 45 歳~55 歳)に退職を迎える方々の、退職後にむけた資金作りのサポート役を担います。

フィデリティ・TDF(ベーシック) 2050 / 2040 / 2030 の特徴

3 本のファンドはそれぞれのターゲット・イヤー(投資最終年)に向けた長期投資に適切な投資対象の選択やリバランスなどの維持・管理、そして加入者の年齢(残りの投資期間)に応じた資産配分の変更(リアロケーション)を行います。資産配分は、時間の経過によりターゲット・イヤーまでの残存期間が短くなるにしたがい、株式への配分を逡減し、リスクを減少させることを目指して運用します(積極運用から安定運用へ移行)。



※ 上図は、当初設定時における基本資産配分の推移を示したイメージ図であり、将来、実際に上記通りの運用を行なうことを保証するものではありません。また、市場の環境等によっては、リスク管理のために、基本資産配分から乖離した運用が行われる場合があります。

社員の資産形成サポートの一翼を担う

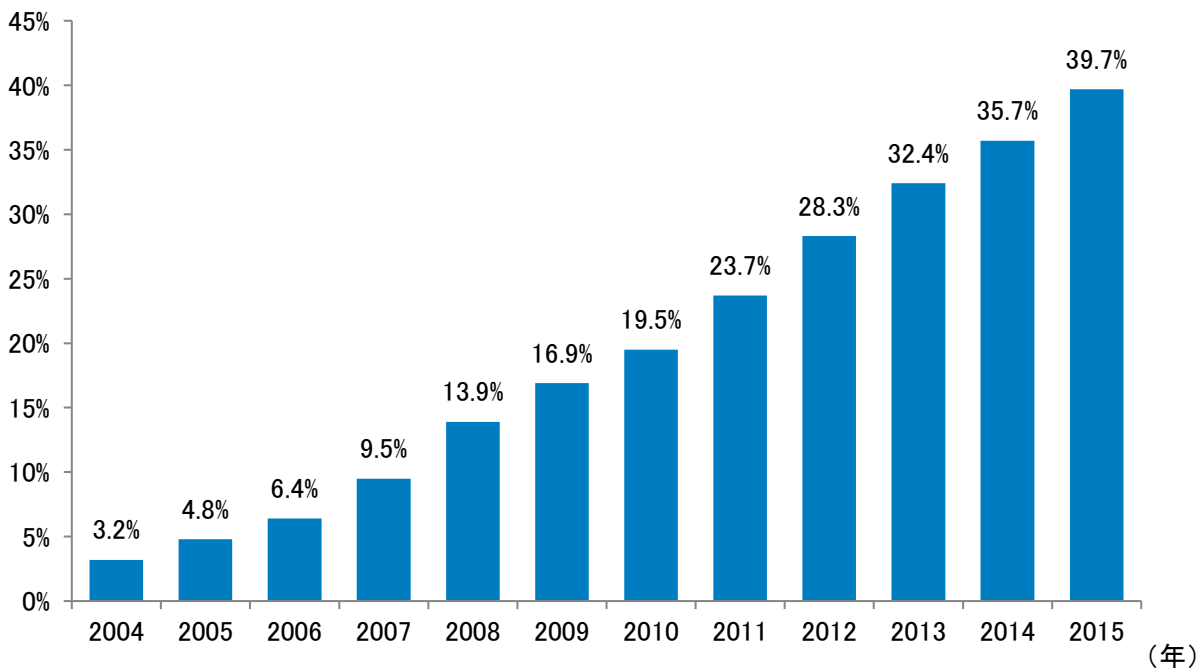
「若い社員が多数在籍し、また社員の“仕事”と“生活”の双方の充実を考えた福利厚生制度を提供なさるなか、DCの活用にも注力されている株式会社 SC ホールディングス様が、同社の DC プランにおいて『フィデリティ・TDF(ベーシック) 2050 / 2040 / 2030』を採用され、さらには『フィデリティ・TDF(ベーシック) 2050』をデフォルト商品に選定されたことは、当社にとって大変光栄です。当ファンドおよび各種教育ツール等の提供を通じて、SC ホールディングスの社員の皆様の資産形成を末永くサポートできるよう努めて参ります。」
(フィデリティ投信株式会社 代表取締役社長 ジュディー・マリンスキー)

(ご参考) 米国の DC で積極活用されているターゲット・デット型ファンド

DC 加入者の約 4 割がターゲット・デット型ファンドに資産を 100% 配分

ターゲット・デット型ファンドに 100% 資産配分している米国 DC 加入者の比率は、2015 年第 2 四半期末で、全体の約 1/3 以上(39.7%)にのびます。とりわけ若年層(20 歳代前半～30 歳代前半)においては当該数値が 62.2%と、非常に高くなっています。

ターゲット・デット・ファンドに 100% 資産配分している米国 DC 加入者比率の推移



出所: フィデリティ・インベスメンツ "A Building Futures Report: Q2 2015 Trends"

※フィデリティ・インベスメンツと、フィデリティ投信が所属するフィデリティ・インターナショナルは、各々が独立して経営されています。 ※上記は過去の実績であり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

フィデリティ投信について

フィデリティ投信株式会社は、独立系資産運用グループのフィデリティ・インターナショナルの一員として、投資信託および、企業年金や機関投資家向け運用商品やサービスを提供する資産運用会社です。1969年に外資系運用会社として初めて本邦に拠点を設け、日本企業の調査を開始。1990年より日本の年金向け運用業務に参入、1995年に証券投資信託委託業務免許を取得し、同年12月に最初の国内投資信託を設定しました。公募投資信託の純資産残高は約3兆1千億円、外資系運用会社では首位となります(2016年6月末日現在)。

フィデリティ・インターナショナルについて

フィデリティ・インターナショナルは、アジア太平洋、欧州、中近東、ラテンアメリカの24か国において投資家向けに資産運用サービスを展開しています。運用資産28兆円※、従業員数約7,000名を有し、世界有数の資産運用会社としてさまざまなアセットクラスを網羅する投資商品や、リタイアメント・ソリューションを提供しています。資産運用に特化し、優れた運用ソリューションとサービスによって、お客様の求める資産形成を実現することを使命としています。フィデリティ・インターナショナルは1946年米国ボストンで創業された「フィデリティ・インベスメンツ」の国際投資部門として1969年に設立されました。1980年に米国の組織から独立し、現在は経営陣と創業家が主要株主となっています。(※1ドル=102.590円で計算、データは2016年6月末日現在)

株式会社 SC ホールディングスについて

株式会社 SC ホールディングスは、2001年にその前身である「スタンダードカンパニー」の設立以来、福岡を拠点に「幸福感あふれる社会の実現・継続」を企業使命に掲げ、個別指導塾スタンダードの運営や家庭教師の派遣を通して、事業活動を展開してきました。また同時に、オフィスや店舗の内装・設計、建設工事、システム開発等、教育に関わる様々な周辺事業を手掛け、独立したビジネスとして確立してきました。近年は、日本だけにとどまらず、香港・大連にて海外での事業展開も始動しています。2011年には、よりグローバルで革新的なサービスの提供が行えるよう、SC ホールディングスとして、新体制でのスタートを切りました。常にお客様の目線に立ったサービスを模索し、より安く・よりスピーディに提供することで、世界に貢献できる企業グループであり続けることを目指しています。

- 当資料は、信頼できる情報をもとにフィデリティ投信が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値、運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として申し述べたものであり、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨するものではありません。
- 当資料にかかわる一切の権利は引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部または全部の無断での使用・複製は固くお断りいたします。
- 投資信託のお申し込みに関しては、下記の点をご理解いただき、投資の判断はお客様自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。なお、当社は投資信託の販売について投資家の方の契約の相手方とはなりません。
- 投資信託は、預金または保険契約でないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。
- 販売会社が登録金融機関の場合、証券会社と異なり、投資者保護基金に加入していません。
- 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- 投資信託は、国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資1単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては目論見書や契約締結前交付書面をよくご覧ください。
- 投資信託説明書(目論見書)については、販売会社またはフィデリティ投信までお問い合わせください。なお販売会社につきましては以下のホームページ(<http://www.fidelity.co.jp/fij/fund/japan.html>)をご参照ください。
- ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

申込時に直接ご負担いただく費用： 申込手数料 上限3.24%(消費税等相当額抜き3.00%)

投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用： 信託報酬(実質的な概算値/税込)※

フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(ベーシック)2050

第1期～第26期：年率0.36%～0.40%、第27期～第35期：年率0.35%～0.40%、第36期以降：年率0.13%～0.23%

フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(ベーシック)2040

第1期～第15期：年率0.37%～0.41%、第16期～第24期：年率0.35%～0.40%、第25期以降：年率0.13%～0.23%

フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(ベーシック)2030

第1期～第5期：年率0.38%～0.40%、第6期～第14期：年率0.35%～0.40%、第15期以降：年率0.13%～0.23%

※投資者の皆様が実質的に負担する信託報酬の概算値であり、上記3ファンドが組入れる投資対象ファンドの信託報酬の変動を受けて変化し、実際の信託報酬率とは異なる場合があります。

※当該手数料・費用等の上限額および合計額については、お申込み金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。ファンドに係る費用・税金の詳細については、各ファンドの投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

フィデリティ投信株式会社 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長(金商)第 388 号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

BCR160905-1